

2008年6月

西池袋中の改築等を考える会

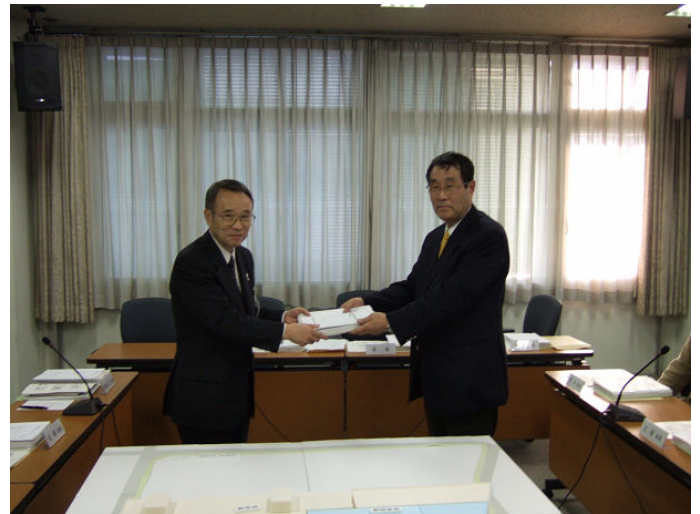
ニュース No.4

改築基本構想を区長に提言しました

平成20年3月10日、西池袋中の改築等を考える会は、改築基本構想（基本計画）を高野之夫区長に提言しました。

地域、学校、豊島区及び教育委員会が協働して改築に関する検討及び協議を行ってきた「西池袋中の改築等を考える会（以下、「考える会）」は、平成18年11月の「考える会」設立以降、12回の協議会、アンケート、ワークショップ、基本構想（案）説明会と座談会などを開催、区長への提言に向けて、基本構想（基本計画）の策定を進めてきました。

3月10日に行なわれた区長提言は、「考える会」委員10名が参加しました。高野区長のあいさつ、「考える会」佐藤智重会長のあいさつとメンバー紹介に続いて、会長から高野区長へ「西池袋中学校改築基本構想（基本計画）に関する提言書」を提出しました。



そして、基本構想（基本計画）の内容に関して、「考える会」からプロジェクターを使用して説明を行ないました。

提言を受けた高野区長は「地域のみなさんが真剣に考えて策定されたこの基本構想（基本計画）を重く受け止め、できる限り多くの意見を西池袋中学校の改築に取り入れられるよう検討していきたい。今後も改築がよりよい方向に進むように、お力をお貸しいただきたい」と語りました。



ニュース No.4 目次

- 西池袋中学校の改築基本構想を
区長に提言しました P1
- 西池袋中学校の改築の基本構想に
関する「提言書」の概要 P2～3
- 西池袋中の改築等を考える会
広報活動について P3
- 西池袋中学校改築
今後の予定について P4

『西池袋中学校改築基本構想(基本計画)に関する提言書』

「考える会」は、計 12 回の会合の他、アンケート調査や地域説明会を実施し、地域や学校の皆さまから出された意見をもとに、具体的な学校の機能と内容を検討して、改築の基本構想の提言書を作成しました。「考える会」では、改築基本構想（基本計画）作成にあたり、何よりも生徒のことを第一に考えました。一方で、非常時は防災の拠点として機能することなども念頭に入れつつ、日頃から地域に開かれた学校として機能することも考慮しました。

学校や地域の意見を取り入れながらの学校づくりは、豊島区でも初めてのケースであるため、試行錯誤しながら話し合いを進めてきました。できる限り地域要望を取り入れた学校建設を実現するため、基本構想の具体化を図られるように、豊島区長に提言しました。

I 西池袋中学校の現状

西池袋中学校の通学区域は、池袋第三小、池袋小、長崎小、富士見台小の通学区域を合わせた区域となっています。

西池袋中学校の敷地内には、校舎棟、体育館棟、西池袋温水プールが建っています。体育館は平成 21 年度に、校舎棟の一番古い棟は平成 22 年度に建築後 50 年を経過します。

II 西池袋中学校改築の課題と前提条件

改築にあたっては、法令等への適合や、仮校舎の確保、改築手法・手順などの課題があります。考える会では、以下の通り課題と前提条件を設定しました。

1. 用途地域等の条件

現行の第一種低層地域のまま、高さを特定行政庁（豊島区）の認定を受けて高さを 12m とする。

2. 西池袋温水プール

良好な教育環境を整備するために、改築時に廃止・解体する。

3. 都市計画道路補助 172 号

改築工事時には、工事車両が 172 号線を通行可能である。

4. 仮校舎

真和中学校跡地に仮校舎を建設する。

III 西池袋中学校改築の基本方針

改築にあたっては、「学習の場」としての学習環境整備、「生活の場」としての健康的かつ快適な生活環境と安全の確保、「地域の拠点」としての地域との交流・連携できる施設の整備を、改築の視点・基本的な考え方としました。

豊島区教育委員会の教育目標、豊島区教育ビジョンなども踏まえて、改築の基本方針を以下の通り決めました。

1. 「確かな学力、豊かな人間性、しなやかな心と体」を育成する学校
2. 安全で快適な信頼される学校
3. 地域社会の拠点として開かれた学校

これら基本方針に基づき、施設整備方針と施設配置方針を決めました。

IV 西池袋中学校改築施設計画

施設整備方針及び配置方針に基づき、考える会でのワークショップや、生徒・保護者・教職員へのアンケート、地域の意見と要望を踏まえて、施設計画を作成しました。

○施設規模

- ・建物の高さ 12m 以内の 3 階建て
- ・体育館を含めて高さ 8,000 m² 以内
- ・運動場面積 5,200 m² 以上を確保

○建物

- ・校舎、体育館、プール

V 改築に関する意見・要望

改築基本構想（基本計画）作成にあたり実施したアンケート調査や、「西池袋中学校改築基本構想（基本計画）[案]説明会」「改築(建替え)座談会」、また、考える会の協議で出された意見・要望をまとめました。

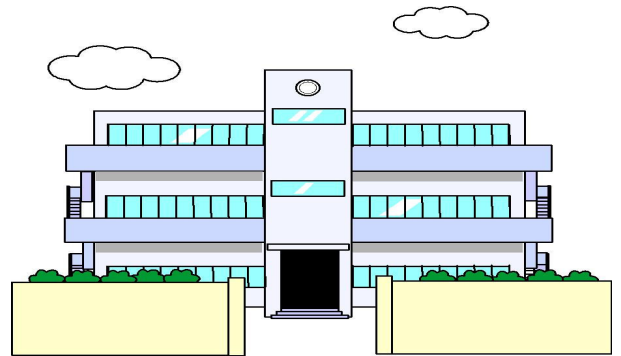
1. 地域防災の拠点機能について
 - ・ 備蓄品及び資器材の充実
 - ・ 災害時の避難場所機能の拡充
2. 学校開放（地域開放）機能について
 - ・ 学校開放施設の範囲の拡充
 - ・ 管理運営体制の明確化
3. 改築手順について
 - ・ 公正性、透明性を確保した方法による実施
4. 改築期間中の環境整備について
 - ・ 生徒、保護者の負担軽減
 - ・ 災害時の避難場所機能等の確保
5. 西池袋中学校周辺地域の環境について
 - ・ 電波障害予測調査と対策の実施
 - ・ 改築期間中の騒音等の軽減対策の実施

提言書はホームページでご覧いただけます

今回掲載した「提言書」の内容は、概要のみで、「提言書」の全文は、考える会のホームページに掲載されています。ホームページでは、提言書の全文の他に、「改築基本構想（基本計画）概要版」「考える会活動報告（概要）」「改築に関するアンケート調査（概要版）」も掲載されています。ぜひご覧ください。

【ホームページアドレス】

<http://www.city.toshima.tokyo.jp/kyouiku/gakuen/shisetu/kanngaerukai.html>



西池袋中の改築等を考える会 広報活動について

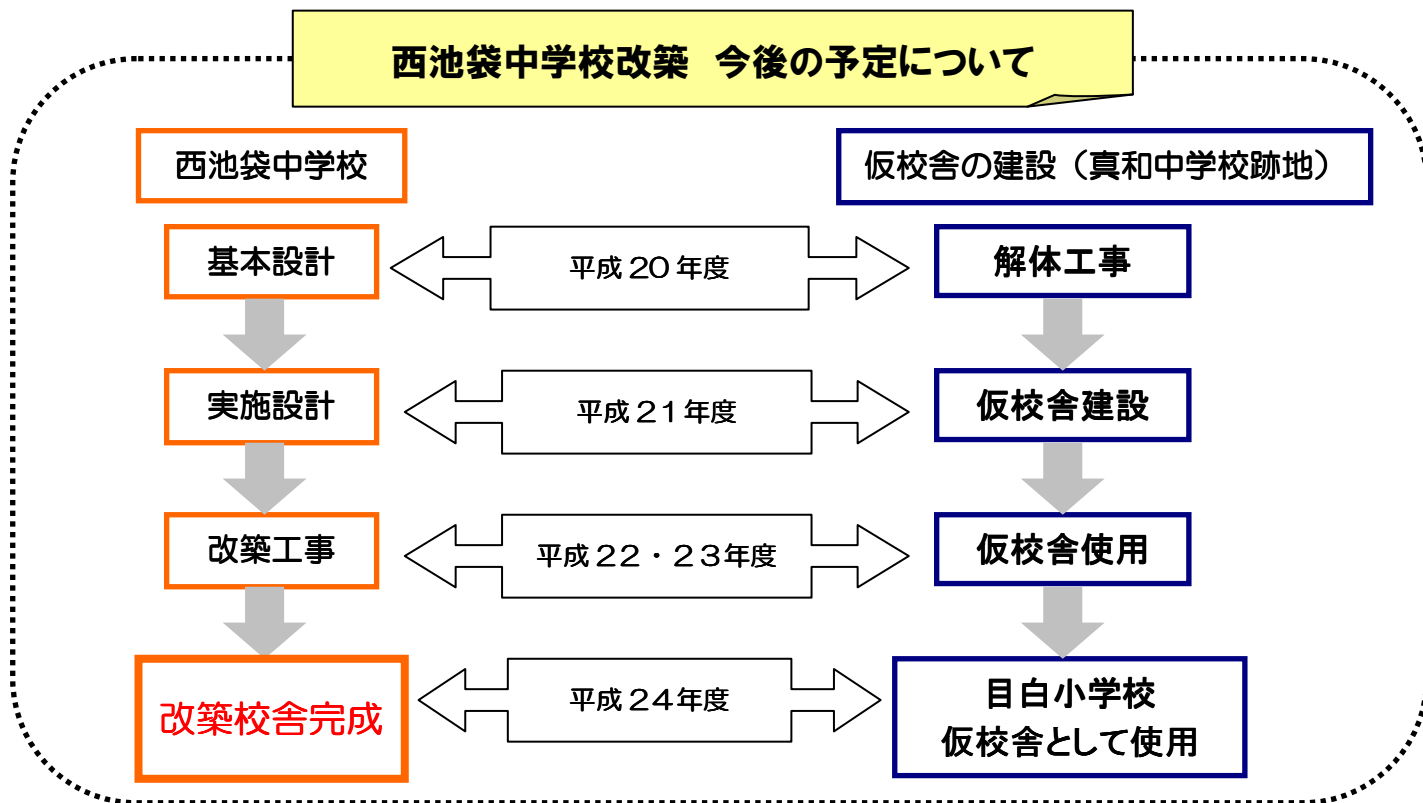
平成20年2月7日、西池袋中の改築等を考える会主催の「西池袋中学校改築基本構想（基本計画）[案]説明会」を開催、23名の方にご参加いただきました。この説明会は、基本構想（基本計画）[案]について、地域に説明して理解を得るとともに、意見や要望を聞くために開催しました。

また、平成20年2月28日、地域説明会で出た意見・要望を踏まえて、地元町会等と話し合うために「改築(建替え)座談会」を開催、27名の方にご参加いただきました。

ご参加いただいたみなさんからは、基本構想（基本計画）【案】に関して、多数のご意見をいただき、改築に関する課題や地域としての要望が、より明らかになりました。

地域説明会・座談会で出された意見については、「工事中、工事後の近隣への環境へ配慮すること」など、3月10日の区長提言にも反映されました。





平成20年度以降の予定

「考える会」から西池袋中学校改築基本構想の提言を受けた豊島区では、平成20年度に区としての西池袋中学校改築基本構想の策定に入ります。基本構想の作成にあたっては、考える会の提言を考慮することはもちろん、説明会等を開き、地域の方々のご意見をお聴きすることを予定しています。

基本構想が決まり次第、続いて基本設計を行ないます。基本設計では、基本構想を基礎に、建物の配置や教室配置など建物の詳細について検討します。

平成21年度には、基本設計図面を基により細部まで検討し、見積や工事施工可能な図面を作成する実施設計を行ないます。平成22・23年度の2年で改築工事を実施、平成24年4月に、西池袋中学校新校舎の使用を開始します。

一方、仮校舎建設のスケジュールは、平成20年度中に旧真和中学校の校舎を解体、平成21年度に旧真和中跡地に軽量鉄骨造の仮校舎を建設、平成22・23年度に西池袋中学校仮校舎として使用することが予定されています。なお、この仮校舎は、平成24・25年度に目白小学校、平成26・27年度に池袋第三小学校の仮校舎としても使用する予定です。

今後の「考える会」の活動について

平成18年11月から活動してきた「考える会」は、区長への基本構想提言により、ひとつの区切りをむかえました。

今後は、考える会の提言が基本設計に活かされているかなどを検証し、地域住民の意見が取り入れられ、誰もが親しみのもてる西池袋中学校を造っていくために、引き続き考える会の活動をしていきます。よい学校を造るため、今後ともご協力よろしくお願ひします。

西池袋中の改築等を考える会ニュース No.4 平成20（2008）年6月発行

企画・編集・発行：西池袋中の改築等を考える会

【事務局】豊島区教育委員会事務局 教育総務部学校運営課 学校施設係
 〒170-8422 豊島区東池袋1-19-1 TEL：03-3981-1143 FAX：03-3981-3049
 E-mail:A0027509@city.toshima.lg.jp URL http://www.city.toshima.tokyo.jp/kyouiku/